

## 『第6回女子部講習会報告』

日 時 令和5年4月2日(日)  
場 所 小松市武道館弓道場  
参加者 25名  
講 師 坂本祐子教士七段

日 程 9時～16時  
矢渡 射手 坂本先生  
一手行射 審査の要領  
講評  
基本体と基本動作  
午後  
執弓の姿勢から 入退場の稽古 弓倒しの注意点  
射技研修

コロナ下の中で、令和2年は中止、令和3年は分散で相互研修会、去年は半日という中途半端な開催でしたが、何とか途切れないようにと思っていただけに、今年2月の四段以上の講習会に引き続き、一日開催出来るという当たり前のことが嬉しく思えました。

25名が広がると道場いっぱいになります。

参段以下の講習会ということで、初めて講習会に参加する方も何人かいまして、緊張の面持ちで始まったのですが、最後には時間の経つのも忘れ、射技指導を熱心に受けました。

講評の中で、残心を動かさないこと、強い残心を取る事などの指摘や、下弦を取ることの大切さ、それぞれの動作の細やかな指摘や、受講者の良い点も紹介してくださいました。

手の内についての質問も多く、一朝一夕には出来ないけれど、受講生は熱心に聞き入りました。

最後に、小松の皆様にはいつもお世話になります。女子だけの講習会だから出席できるという方もいらっしゃいます。ますます魅力ある講習会が出来るようにと思います。（杉村）

